

出前市長室提言記録簿(8月24日開設)

No.	提言者		提言内容	対応(市長等発言内容)
	男・女	年齢		
1	男	70	<p>①平の郷土出身作家作品の展示場所として平郷土館の活用を図れないか？</p> <p>②鉢嶺清香氏の資料収集・保存・展示についてもお願いしたい。</p> <p>③また国の無形文化財に登録されている五箇山民謡資料についても収集・保存・展示についても活用を検討できないか？</p>	<p>①②③共通 将来を見通して公共施設のあり方をリセットし、展示施設のあり方を地域の知恵と工夫を活かしてゆけないか。</p> <p>①展示の専門施設を新規整備することは難しい。既存施設の機能見直しを図りたい。</p> <p>例えば学校のスペースで展示することも含めて検討を図りたい。</p> <p>子どもたちに作品を見せることが大切だと思う。</p> <p>②③についても既存施設の活用に検討を図りたい。</p>
2	女	49	<p>①加越能もしくはなんバスで18時台に城端→五箇山の増便を図れないか？</p> <p>現在は17時台と19時台となっている。</p> <p>②加越能バスとなんバスの共通定期券は実現できないか、。</p> <p>③旧平小学校跡地の遊具も老朽化しており、児童公園整備を図っていただけないでしょうか。</p>	<p>①については、バスの時刻改正は生活用ダイヤと観光バスダイヤとの両立は難しいと分かった。</p> <p>増便は今年1便増便した。現在のニーズは五箇山から城端方面に向うニーズも高くなっている。</p> <p>今以上の増便は難しい。</p> <p>ダイヤ改正は交通委員会での認可も必要となっている。</p> <p>②共通定期券は加越能バスに要請しているが難しい。</p>
3	男	65	<p>上記関連質問</p> <p>③旧平小学校跡地については、地元下梨地区からも公園整備の要望が自治振興会に出されている。</p>	<p>③について、グラウンドの管理コストも含め整備調査を進めれば良いのではないかと。しかしこのことは下梨地区の道路整備や公共施設(屯所や車庫)の再編も含めて総合的に判断したい。</p>
4	男	67	<p>①上梨の加越能バスのバス停の移設を検討できないか。</p> <p>地元としては白山宮前に移設をお願いしたい。</p> <p>できれば屋根付のバス停整備をお願いしたい。</p> <p>地元の希望箇所では横断歩道があるため難しいと聞いている。</p>	<p>①移設要望箇所に横断歩道があるため、まずは横断歩道移設を公安委員会で検討を要請することとしたい。</p> <p>屋根付きのバス停についてはその後の課題としたい。</p>
5	男	60	<p>①伝統産業に関する学習を学校教育に導入できないか。杉原和紙の産地では積極的に取り組んでいる。</p> <p>現在の卒業証書作成だけでなく和紙原料の楮栽培から学ぶなど源流からの一貫した伝統産業の学習を子どもたちに伝承できないか。</p>	<p>①幼年期から伝統産業に触れる機会づくりは大切であるし、学校教育への導入について前向きにとらえたい。</p> <p>伝統産業でも原材料からの生産をしてこそ「ほんまもん」を大切にすることにつながる。</p> <p>ふるさと教育に編入できないか検討させてください。</p>

出前市長室提言記録簿(8月24日開設)

No.	提言者		提言内容	応対(市長等発言内容)
	男・女	年齢		
6	男	65	<p>①郷土館の展示企画の充実を図っていただけませんか。とりわけて宮崎・山本兄弟作家の企画展示についてもお願いしたい。郷土出身作家の展示企画と鉢蟬清香氏の顕彰碑についてPRしていただきたい。</p> <p>②ドクターヘリのランデブーポイントとしてマウンテンスクールのグラウンドの舗装整備を図っていただけませんか。現状では砂ぼこりが酷く冬期の除雪もままならない状況で苦慮している。</p>	<p>①稲塚監督の農林10号の映画をきっかけとして権次郎さんが知られるようになった。その後継者としての鉢蟬清香氏についてもこのタイミングでPRに務めたい。</p> <p>②ドクターヘリの利用は南砺市が一番多いと聞いております。ランデブーポイントが不足しているともいわれる。舗装についても補助制度等の有無を消防とも確認して検討したい。</p>
7	女	32	<p>①クリエイタプラザの展示はすばらしいのですが、利用状況は現状をみる限り心配です。いかがでしょうか。</p>	<p>①クリエイタプラザは企業誘致の観点から進めてきた側面と、もう一つは入居したクリエイターの相互作用に期待して整備した面があります。そしてその次が観光施設としての利用をにらんだ側面があります。そして既存の城端町中の起業家支援センターを空家活用で考えております。キーテナントのPAワークスに期待する側面が大きいです。行革と相反する側面はありますが、桜ヶ池界隈の再開発を視野に入れて整備を図っています。これには民間活力で進みつつあります。</p>
8	女	59	<p>①夏休みの子どもたちの居場所づくりについて、核家族も増えてきており図書館休みの月曜日はたまり場が無い。</p>	<p>①完璧は不可能だがやり繰りや勤務シフトで対応できないか。拠点図書館は夏休みも開館しているが研究したい。子ども広場の開設には協力をいただいております。</p>